

文部科学省 卓越大学院プログラム
革新医療創生CHIBA卓越大学院

iMeC

NEWS

WISE

LETTER



Wordclouds.com

vol.2

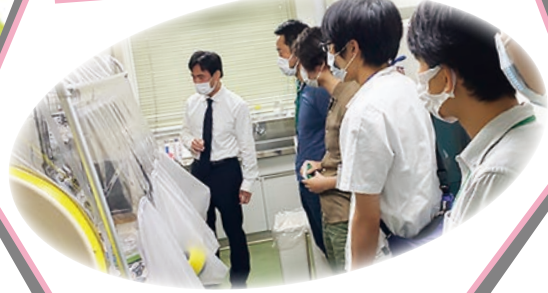
このプログラムについて

このプログラムは、革新医療創生を担う卓越した『知のプロフェッショナル』を養成することを目指しています。医学をはじめ、9専攻の修士課程と、先端医学薬学専攻の4年博士課程を一貫した6年制の新しい大学院教育プログラムです。革新的な医療を創生するイノベーターとして、新たな医学の知の創出や社会実装に貢献できる能力を習得すべく、既存の枠を越えて組織されたクラスター制CHIBA教育システムや特別な教育カリキュラムによって、高度な専門性と俯瞰力、独創力、チャレンジ精神などを培います。

卓越教養特論



革新医療創生演習



プログラムの特色

実践英語



リトリート



革新医療創生演習では様々な研究室を数日訪問しました。発生再生医学での *in vivo* (utero) 電気穿孔法や分子腫瘍学でのNGSデータ解析手法など、それぞれの研究室に特徴的な実験手技を学びました。また研究内容についても学び、同じ大学内で様々な研究がされてることに驚きました。この演習は共同研究のきっかけや副専攻決定の端緒となりました。

卓越教養特論では大変著名な先生方にご講演いただきました。千葉大学工学部を卒業された東京大学卓越教授の藤田 誠先生の自己組織化分子を使用した共結晶X線結晶構造回折による構造決定や、国立天文台水沢VLBI観測所所長、教授の本間希樹先生の超長基線電波干渉法を用いたブラックホール観測など、自身の専攻とは異なる分野のお話を伺い、見聞を広めるとともに先生方との太い繋がりを得られました。後述の株式会社NejiLaw様への見学も、この繋がりにより実現しました。

英語は本プログラムが育成を目指している「世界をリードするグローバル人材」として必須の技能です。実践英語では、英語を使ったプレゼンテーションやディスカッションを実践形式で学びました。そして、リトリートはオンライン上で開催され、英語でビジネスプランや研究の発表が行われました。

株式会社NejiLaw見学



緩むことのない新しい形状のネジであるL/Rネジを開発した、株式会社NejiLaw 代表取締役の道脇 裕先生に卓越教養特論でご講演いただきました。卓越教養特論から良いご縁をいただき、ご好意により株式会社NejiLaw show roomの見学に伺いました。そこではL/Rネジの他にも数々の発明品を紹介していただきました。また、会社で発明品を形にするために追加で新しい周辺技術の発明をする力やその苦勞について貴重なお話を伺えました。お忙しい中、研究についてディスカッションもしていただき本当にありがとうございました。
(千田克幸)

2期生紹介

修士・博士一貫教育課程4名、4年博士課程7名の計11名が2期生として活動しています。

4年博士課程



柏木 佑介

- ①腎臓内科学（医学）
- ②機械学習と医学（現テーマ：糖尿病患者の黄斑浮腫のリスクを機械学習で検知する）
- ③東京都
- ④将棋・水泳・プログラミング
- ⑤No pain, No gain
- ⑥機械学習の授業が受けられる。



千田 克幸

- ①薬物学（薬学）
- ②細胞外小胞・細胞株
- ③千葉県
- ④料理・読書・筋トレ
- ⑤成功は行動の結果
- ⑥薬学だけでなく医学・工学など様々な分野を学び、交流できるため。



林 佑紀

- ①アレルギー臨床免疫学（医学）
- ②Identification of Transcriptional Regulation of T peripheral helper Cell
- ③神奈川県
- ④釣り、スキー
- ⑤誰かの為に生きてこそ、人生には価値がある
- ⑥医学のみならず幅広い分野について学ぶ機会や学内外の様々な交流、海外留学への支援などが魅力的であったため。



本吉 究

- ①免疫細胞医学（医学）
- ②invariant Natural Killer T細胞の培養効率の最適化検討
- ③千葉県
- ④テニス
- ⑤千里の道も一歩から
- ⑥研究費交付などの研究に関する優遇面が魅力的であったのと、英語が得意であったため。



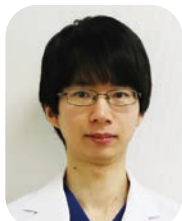
山尾 恭生

- ①救急集中治療医学（医学）
- ②ICUデータを使った予測アルゴリズムの開発
- ③東京都
- ④天体観測
- ⑤四知（天知る、地知る、我知る、人知る）
- ⑥医学、コンピューターサイエンス（AI）を結びつける研究をするため。



山崎 佳穂

- ①腎臓内科学（医学）
- ②腎糸球体足細胞（Podocyte）障害のメカニズムについて
- ③東京都
- ④料理
- ⑤初志貫徹
- ⑥ネフローゼ症候群の原因にPodocyte障害が考えられていますが、いまだ発症機序は解明されておらず、治療法もありません。創薬の可能性に近づけるよう、translational researchを実現できる研究者を目指します。



吉岡 正揮

- ①脳神経外科学（医学）
- ②ヒト膠芽腫幹細胞における幹細胞関連タンパク発現解析・2光子励起レーザーを用いたマウス脳神経ネットワークの光遺伝学的制御法の構築
- ③千葉
- ④スポーツ観戦・ゲーム
- ⑤継続は力なり
- ⑥研究費やRAなどの手厚い研究支援。英語力を向上させるきっかけにするため。

- ①所属
- ②研究テーマ
- ③出身地
- ④趣味
- ⑤座右の銘
- ⑥卓越大学院に入った理由

修士・博士一貫教育課程



加納 永悟

- ①生化学（薬学）
- ②E3ユビキチンライゲースMIB1発現と乳がん悪性化の関連について
- ③千葉
- ④バドミントン
- ⑤凡事徹底
- ⑥RAや研究費等の手厚い支援が受けられるだけでなく、コミュニケーション能力や行動力等の研究をしているだけでは得られない資質が得られると思ったから。



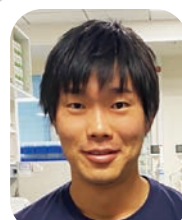
宮下 靖臣

- ①生体構造化学研究室（理学）
- ②Cryo-EMを用いた電位依存性カリウムイオンチャネルの立体構造解析
- ③千葉
- ④ゴルフ
- ⑤塵も積もれば山となる
- ⑥理学の枠を超えて他の学問領域の方々との交流により、自分の研究について新たな知見が得られると思ったから。



森 雄吾

- ①真菌医学研究センター バイオリソース管理室
- ②薬剤耐性を有する白癬菌臨床株の探索とその耐性機序の解明
- ③埼玉
- ④ジャグリング
- ⑤自彊不息
- ⑥幅広い視点を身に付け、将来的に社会や医療に貢献できるような研究者へと成長するため。



芳川 隼人

- ①代謝生理学（医学）
- ②熱エネルギー代謝調節における K_{ATP} チャネルの役割の解明
- ③宮崎
- ④アイキャンブ
- ⑤Be comfortable, being uncomfortable.
- ⑥高度な学術研究と、基礎研究の実社会での応用を両立させ、代謝性疾患を予防、治療できる新規の解決策を樹立することを志し卓越大学院プログラムに入りました。

学生の活躍

☆大学院教育改革フォーラム2021

【学生ワークショップ】

最優秀賞 * 異分野融合部門

チーム 11：全国医療情報基盤プロジェクト

山崎 佳穂 (千葉大学 革新医療創生 CHIBA 卓越大学院)

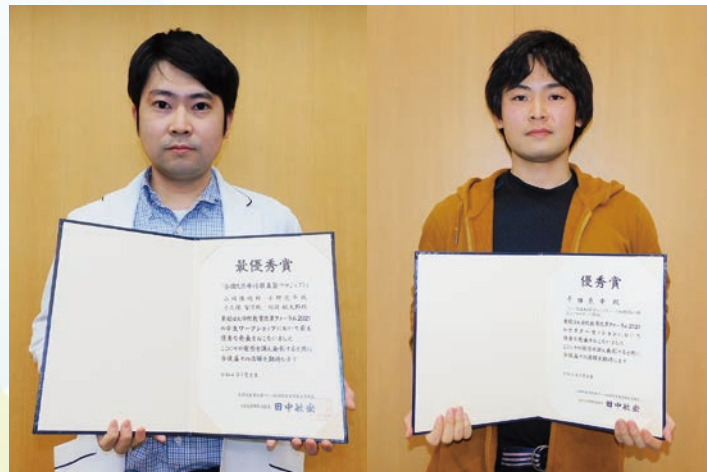
小野 亮平 (千葉大学 革新医療創生 CHIBA 卓越大学院)
他 2 名

【ポスターセッション】

優秀賞・「社会と知の統合」部門より

千田 克幸

(23番、千葉大学 革新医療創生 CHIBA 卓越大学院)



大学院教育改革フォーラム
Forum for Graduate School Educational Reform

☆チームによる受賞一覧

Astackle 貝塚祐太 (革新医療創生CHIBA卓越大学院)、濱口紀江 (革新医療創生CHIBA卓越大学院)、他 1 名
発表テーマ「 α 線治療薬剤開発プラットフォーム事業」

- 千葉大学学術研究・イノベーション推進機構主催

第19回なのはなコンペ2021

なのはな賞 最優秀賞

第1回なのはなコンペ (アドバンスコース) 2021

最優秀賞

- 一般財団法人 学生サポートセンター主催

令和3年度 (第19回) 「学生ビジネスプランコンテスト」

優秀賞



CHIBA
UNIVERSITY

千葉大学 亥鼻地区事務部 学務課 卓越大学院プログラム担当

〒260-8675 千葉市中央区亥鼻1-8-1

TEL 043-226-2817 FAX 043-226-2857

E-mail igaku-taku@chiba-u.jp <https://www.m.chiba-u.jp/dept/imec/>

